

## 教師を経て、農家へ

(右) <sup>やまもと てるお</sup>山本輝雄さん(79)

(左) <sup>しみんこ</sup>淳子さん(78)

二人三脚で、色々な野菜を育てている山本さん夫妻。輝雄さんは定年を迎えるまでの38年間、中学校の教師をしていたそうです。中にはやんちゃな子もいたりして、時には取っ組みあいをしながら生徒と正面から向き合っていたそうです(笑)

二人が丹精込めて作った野菜は息子さんが経営している喫茶店で料理され、お客さんに振舞われるのだとか。農薬の散布量に気を使っているのも、お客さんにも安心して食べてもらえます。そんなお二人の目標は、二人そろって健康でいること！お互いを気遣う、仲睦まじいご夫婦でした。



中村支所管内より

## 大葉は天ぷらが良い

<sup>やまなか やすし</sup>山中靖さん(47)

中村支所大葉部会で部長を務めています。大葉歴は13年くらいですね。

私の大葉栽培は「できる限り無農薬で、安全・安心な商品を」という点に重きを置いています。消費者の方に安心して食べていただきたいので、天敵昆虫などを利用して農薬散布量の削減に取り組んでいます。

大葉といえばお刺身のイメージが強いかもしれませんが、私は天ぷらにするのが好きです(笑)他にも色々な料理に使えるので、皆様もぜひ大葉料理を楽しんでみてください。



中村支所管内より

柿の  
地区

から こんにちは  
今月の〇〇 気になる人

三原支所管内より

## TVや新聞に引っ張りだこのシトウです

農事組合法人 三原やまびこの皆さん

三原村で雨よけシトウを栽培する「三原やまびこ」さんは、平成28年に農事組合法人として設立され、現在17人のメンバーが20アールでシトウづくりに取り組んでいます。昨年は約10.6tのシトウを出荷。ハウス内の温度や湿度をデータ化し目に見える形で管理することで適正な環境を保ち、良質なシトウを生産できる仕組みを構築しています。また、年間収量に関して具体的な目標を設定することで、各々のモチベーション向上にも繋がっています。

皆さんとても仲が良く、明るい雰囲気です。シトウづくりに勤しんでいました。



## しめじ一筋、もうすぐ40年

(法人名) <sup>よしかど</sup>吉門しめじさん

(右) <sup>よしかど ひろかず</sup>吉門弘和社長(69)

佐賀でぶなしめじを作り始めて、もう40年が経とうとしています。より高品質なぶなしめじを目指し試行錯誤を積み重ね、今では年間約300tをJAへ出荷しています。

私たちのぶなしめじ栽培は「量より質」です。もちろん、収量が多いに越したことはありませんが、そこにこだわりすぎると美味しい良質なぶなしめじは作れません。私たちが質にこだわるのは、収量が多少少なくなってしまうとしても本当に美味しい物だけを食べていただきたいからです。それだけは曲げず、これからも精進していきます。

佐賀支所管内より





# できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



大賞に輝いたカボチャを持ち上げようと意気込む同小学校の児童ら

## 1 西土佐支所

### 巨大カボチャ重さ競う 92.1キロが大賞に

青壮年部の幡多地区西土佐支所は9月18日、西土佐支所で大きなカボチャの重量などを競う「がいびっくりたまげた大会」を開催しました。同大会は、遊び心を持って農作業を楽しもうと平成元年から開催されており、今年で32回目を数えます。

審査の結果、92・1kgの巨大カボチャを出品した黒潮町立拳ノ川小学校の3、4年生らが最優秀賞を受賞。同小学校4年生の今西遥斗くんは「苗を植える時が楽しかった。草を引いたり水をあげたり、皆で頑張ってお世話をしたので嬉しい」と笑顔を見せてくれました。

今年には飼料用品種「アトランティックジャイアント」の苗約160本を栽培希望者に向け配布しており、四万十市や四万十町など2市2町から50点の出品がありました。

北幡営農センターの新改一樹指導員は「今年は雨が多かったり、日照りが続いたりカボチャにとって好ましくない天候が目立った。それでも例年より大きく育ってくれていたので安心した」と話します。

## 2 幡多地区

### 「しまんと農法米」売り上げ寄付 四万十川環境保全に貢献



寄付の目録を受け取る中平市長

幡多地区は9月2日、「しまんと農法米」の売り上げの一部を四万十川清流保全基金に寄付しました。寄付金は四万十川の環境保全のために使用され、関係する様々な事業の一助となります。

四万十市で行われた寄付式にはJA関係者や行政関係者、しまんと農法米生産者ら10人が参加。地区本部の田中義造部長が中平正宏市長に対し、寄付金の目録を手渡しました。目録を受け取った中平市長は「今年もまた、四万十川清流保全のために寄付していただき大変喜ばしい。今後、市としてもしまんと農法米の生産者を後押ししていきたい」と話しました。

しまんと農法米は、同市が2015年に立ち上げた「40010プロジェクト」の第一弾としてJAと連携して誕生しました。「四万十川の保全に配慮した生産方法であること」「売り上げの一部を環境保全活動の資金にすること」の2つの要件を満たす米だけを、しまんと農法米として出荷・販売します。

しまんと農法米はJAグリーンはた中村店と具同店で販売しており、300g入り300円、5kg入り2200円です。

## 3 中村支所 子供たちの水田へ防護ネット設置 食農教育で米栽培



大きな隙間ができないよう、丁寧に網を張る参加者ら

幡多地区の鳥獣対策専門員と幡多農業振興センター、四万十市の職員らは8月31日、同市の水田に鳥獣対策用防護ネットを設置しました。

作業を行ったのは、具同小学校の5年生が食農教育の一環として「しまんと農法米」のヒノヒカリを栽培する約10アールの水田です。今回使用した防護ネットは、愛媛県愛南町でネットを製造する三友漁網様が同小学校のためにと無償で提供してくださりました。

この水田では68人が6月下旬頃に田植えを実施しており、10月上旬には無事に収穫をむかえました。

## 4 大方支所 見た目もお洒落 新聞紙で手作りエコバッグ



思い思いの柄のバッグを作成する参加者ら

女性部幡多地区大方支所は9月16日、黒潮町で新聞紙を使った手作りエコバッグ教室を開きました。「しまんと新聞はぐぐインストラクター」の資格を持つ岡村七重さんから3人を講師に招き、同支部の女性部員30人が新聞バッグの制作に挑戦しました。

参加者らは慣れない作業に悪戦苦闘しながらも丁寧なレクチャーを受け、2時間ほどかけて思い思いの柄のバッグを完成させました。岡村さんは「手芸品としての魅力もあるが、新聞バッグは高い実用性も併せ持っている。普段の買い物にも、ぜひ使ってほしい」と話します。

## 5 大方支所 令和3園芸年度の豊作願い 祈願祭開催



豊作を祈願する参加者ら

幡多地区の大方支所園芸部は9月10日、黒潮町で令和3園芸年度の豊作を願い祈願祭を開催しました。同園芸部では例年祈願祭を行っており、20年以上の歴史があります。

同日は、同園芸部の役員やJA職員ら14人が参加。キュウリやピーマン苗、オクラなどが神前に祀られ、同園芸部の下村部長によって玉串奉奠が執り行われました。

同園芸部はキュウリ部会、ピーマン部会、オクラ部会などの6つの部会によって構成されています。

## 6 中村支所 果樹の防除もドローンで 幡多地区初の試み



果樹へ農薬を散布するドローン

はた営農経済センターは9月10日、四万十市で入交アグリ(株)、バイエルクroppサイエンス(株)の2社と合同で、ドローンによる果樹への農薬散布実演会を開きました。果樹への農薬散布をドローンで行う試みは、同地区では今回が初めてとなります。

今回使用したドローン「P30」は、高さや大きさがそれぞれ異なる果樹へ個別にアプローチすることが可能で、散布のムラを軽減することが期待できます。

果樹農家の渡辺一朗さんは「水稲だけではなく果樹の防除にもドローンが参画してくるのは、とても興味深い。また課題があると思うが、労力削減に向け技術が発展することを期待したい」と話します。



# 初心者（家庭菜園）向け タマネギを作ろう！

## 栽培のポイント

○冷涼な気候を好み、寒さにも強く育てやすいです。



【作付け計画】 ●:植え付け ー:生育 ■:収穫

作型	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
早生												●
中生												●
晩生												●

【タマネギの施肥例】（1㎡当たり）

肥料名	元肥	追肥	
		12月中旬	3月上旬
堆肥	3,000g	—	—
苦土石灰	200g	—	—
有機化成1号	40g	—	—
あさひポース	—	400g	400g

最適pH 6.3～7.8

## ① 元肥入れ・植え付け

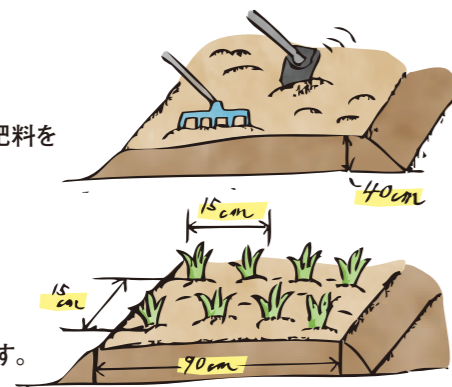
<ベッド植えの場合>

よくなります。

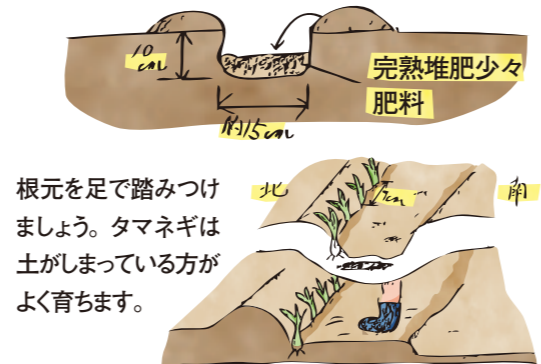
全面的に完熟堆肥、肥料をすき込みます。

植え付けて2～3cm土をかけます。

苗を指先で挿し込みます。



<条植えの場合>

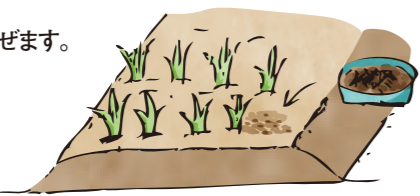


根元を足で踏みつけましょう。タマネギは土がしまっている方がよく育ちます。

## ② 追肥

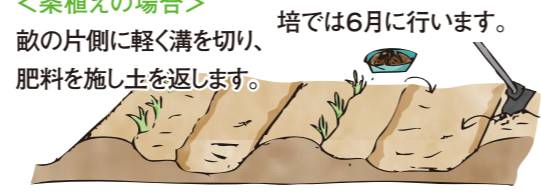
<ベッド植えの場合>

肥料をばらまき、土と混ぜます。



<条植えの場合>

畝の片側に軽く溝を切り、肥料を施し土を返します。

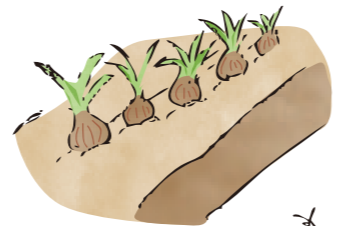


普通栽培では12月上～中旬と3月の2回、春まき栽培では6月に行います。

※追肥は、分球や裂球により減収となるばかりか、腐敗が多くなり貯蔵性が悪くなるので避けましょう。植付け後、乾燥の激しい時は灌水します。

## ③ 収穫

●球や茎が十分肥大し葉が7～8割倒れたら、天気の良い日を選び、引き抜きます。引き抜いたら2～3日そのまま畑に並べ、乾燥させましょう。



## ④ 貯蔵

●葉が半乾きになったら、5球ずつ束ねてふりわけ、日陰で風通しの良い軒下などに吊り貯蔵できます。貯蔵の際には病気がかかった株などは除き、大きさを揃えましょう。



# えい|の|う|～

## ほ場整備をすれば…

- ① 大区画の整形されたほ場に生まれ変わり、生産性が向上します。
- ② 大型機械の導入やハウス建設が可能になります。
- ③ 客土や暗きよ排水を設置すれば、野菜の作付も可能になります。
- ④ 担い手に農地を貸すことができるようになり、安心して農地を任せられます。

「ほ場整備」とは  
田畑を広くきれいな区画に整形することです。  
また、農道と水路・排水路が各ほ場に接続するように整備します。

## ほ場整備事業の制度

- 農業競争力強化農地整備事業  
【採択要件】  
受益面積：10ヘクタール以上  
担い手農地利用集積率：50%以上  
【農家負担】  
市町村+地元：事業費の15%



四万十市三里地区

- ※地元の負担割合については市町村に確認してください。
- 【負担金軽減】  
中心経営体への集積率が55%以上である場合、集積率に応じた農家負担への助成があるため、**農家負担はほぼゼロ**になります。  
※土地改良区の設立が必要（改良区運営に係る賦課金の負担は必要です。）
- 農地中間管理機構関連農地整備事業  
【採択要件】  
受益面積：5ヘクタール以上  
（0.5ヘクタール以上のまとまりのある農地で構成）  
担い手農地利用集積率：80%以上  
・全農地について、中間管理権設定（15年以上）がなされていること
- 【農家負担】  
農家負担なし



- 農地耕作条件改善事業  
【採択要件】  
受益者：  
・農業者2者以上  
↓  
面積要件がなく、きめ細かな整備ができます。
- ・農地中間管理事業による重点実施区域に指定されている（される見込みである）こと
- 【農家負担】  
市町村+地元：事業費の35%  
※地元の負担割合については市町村に確認してください。

# ほ場整備をしませんか 未来の農村のために

幡多農業振興センター 基盤整備課 (0880)3515976

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

# みんなのひろば

私の最近の趣味は、農業機械の動画をYouTubeで見ることです。最新の機械などは、その作業効率の高さに感動させられます。特に大型機械は圧巻です。どうぞ皆さんも一度見てみてください。

(大月支所管内・44歳)

▼コロナ禍の影響で私たちのライフスタイルは大きく変わり、お家で過ごすことが多くなったことと思います。動画視聴は今の時代に適した趣味で、とても素晴らしいと思います。私も少し、見てみようと思います。

こうぐり9月号では、氷結の土佐文旦テイストの紹介がありました。私の友達が育てた文旦も使われているそうです。飲んでみたところ、とても美味しかったです。全国販売なので、県外の友達にも教えてあげたいです！

(宿毛支所管内・39歳)

▼この土佐文旦味の氷結をPRする写真を撮影するため、宿毛支所管内で文旦を栽培する皆さんに直接お会いしました。とても陽気な方々で、温かい雰囲気でした。生産者の皆さんが自信をもってお送りするコラボ商品を、読者の皆様もぜひお試しください！

旬の野菜を使った料理レシピの紹介を、毎月楽しみにしています。今回紹介されていたサツマイモ…。まだ収穫できていないので、収穫したら孫と一緒にグラタンを作って食べたいなと思います。今は孫と栗の収穫を楽しんでいます。

(十和支所管内・59歳)

▼朝晩はとても涼しく過ごしやすくなり、一気に秋の訪れを感じるようになりました。サツマイモ、栗、サンマ…。秋は美味しいものばかりで困ってしまいますね(笑) 食べ過ぎてお腹を壊さないよう気を付けながら、ぜひお孫さんと一緒にグラタンにチャレンジしてみてください！

素人農業ですが、退職した後、主人と二人で野菜作りを楽しんでいます。こだわりの強い夫が考えた作り方を色々試してみながら、結婚以来、初めての共同作業をしていることを実感しています。

(大方支所管内・66歳)

▼温かいエピソード、ありがとうございます！取材の中でたくさんの方にお会いしますが、皆さん口をそろえて「仕事を辞めても、畑で体を動かす！健康維持には欠かせん！」とおっしゃいます(笑) 本当にその通りですね。ご主人との共同作業で、美味しい野菜を作ってください。

小さな畑ですが、そこに主人が色々な野菜を作っていました。そんな主人が怪我をしまして、畑作業が出来なくなっていました。そんなことがあり、これからは素人の私が野菜を作ろうと思います。こうぐりの家庭菜園を参考に、いいものができたらなあ。

(大方支所管内・71歳)

▼怪我をしてしまった旦那さんの代わりに、自分が畑仕事を。新しいことにチャレンジする前向きな姿勢、見習いたいです。心配で気がかりなことも多いとは思いますが、そんな貴女の農業ライフを「こうぐり」が全力でサポートしていきます！



## INFORMATION

### お知らせ



## 令和2年度 農業祭等に係る 開催中止のお知らせ

例年開催しております下記の農業祭等につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から今年の開催は全て中止とさせて頂くことを決定致しました。

組合員、関係者の皆様方には、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

### 記

- 中村支所農業祭
- 宿毛支所農業祭
- 十和支所農協祭
- 西土佐支所農民運動会

## 家の光新刊図書のご案内

### ●尼寺のやさい料理

西井香春著  
定価：1,500円(税抜)

肉や魚を使わず、旬の野菜や穀物で調理する精進料理。

東京小金井市の尼寺・三光院の精進料理は素朴ながら洗練された味で、素材本来のおいしさが楽しめる評判です。



### ●きれいにやせる食材&食べ方図鑑

岸村康代著  
定価：1,400円(税抜)

やせないのは選ぶ食材と食べ方が間違っているから！岸村式メソッドを知れば、しっかり食べて健康的にやせられる！これまでダイエットに失敗してきた人にこそ、読んでほしい1冊。

